

# グローバルCB市場マンスリーレポート(2017年11月号)

※当資料ではグローバルCB市場の状況を示すものとして「トムソン・ロイター・グローバル・バニラCB指数(米ドルベース)」を使用しています。したがって三井住友トラスト・アセットマネジメントが設定・運用している投資信託の状況とは異なりますのでご注意ください。

## グローバルCB市場概況(2017年10月)

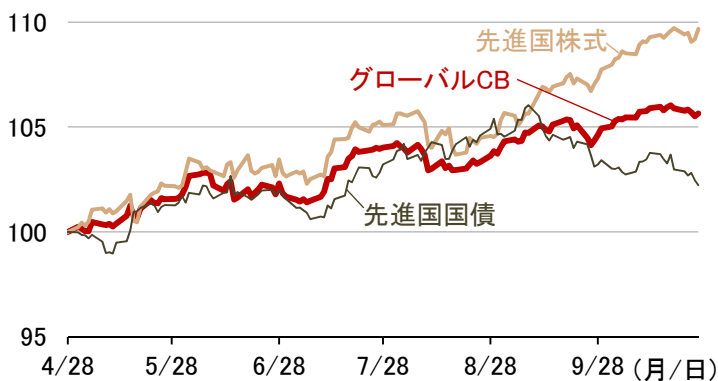
- 10月は先進国株式が1.9%上昇、先進国国債が0.5%下落する中、グローバルCBは1.4%上昇しました。
- 10月は、先進国で良好なマクロ環境が続く中、企業の決算内容も予想を上回ったことなどから、株式市場に強気の見方が広がり、米国や日本では高値を更新する動きとなりました。こうした株式市場の動きを受けて、グローバルCB市場も前月比で上昇しました。
- CB市場は各地域ともに上昇しました。地域別では、米国が最も好調となり、欧州はユーロ安の影響などから他地域に劣後し小幅な上昇になりました。

## 各指数の騰落率(2017年10月末)

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
グローバルCB	1.4%	2.2%	6.4%	13.2%	15.6%	44.7%
先進国株式	1.9%	4.4%	9.8%	23.5%	28.6%	77.7%
新興国株式	3.5%	5.5%	16.4%	26.9%	19.4%	28.9%
先進国国債	-0.5%	-0.6%	2.9%	0.2%	2.4%	-2.0%
新興国国債	0.2%	1.9%	3.2%	5.9%	17.6%	22.8%
米国ハイ・イールド債	0.4%	1.3%	3.5%	9.1%	17.8%	35.7%

## 各指数の推移

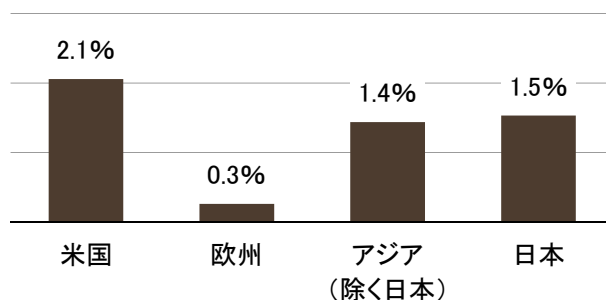
(2017年4月末～2017年10月末、日次)



※各指数は起点を100として指数化

## グローバルCB指数 地域別騰落率(過去1カ月)

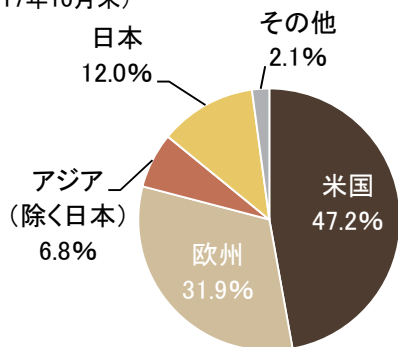
(2017年9月末～2017年10月末)



地域別騰落率は、トムソン・ロイター・グローバルCB指数の各地域別指数(米国、欧州、アジア(除く日本)、日本)を使用しています。(いずれも米ドルベース)

## グローバルCB指数 地域別構成比

(2017年10月末)



時価総額: 約27.1兆円\*1

\*1 2017年10月末の為替を基に円換算  
 ※上記の構成比率は端数処理の関係で合計値が100%とならない場合があります。  
 ※当レポートで使用している指数については、  
 次ページ【当資料で使用している指数について】をご覧ください。  
 (出所) Bloomberg、トムソン・ロイター

## グローバルCBのデルタ(株価連動率)\*2の推移

(2007年10月末～2017年10月末、日次)



\*2 デルタ: CBが、原資産である株式の値動きにどの程度連動するかを表したもので、高いほど株式の値動きに連動しやすい。

※上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 【当資料で使用している指数について】

グローバルCB: トムソン・ロイター・グローバル・バニラCB指数(米ドルベース)

先進国株式: MSCIワールド・指数(税引前配当込み、米ドルベース)

新興国株式: MSCIエマージング・マーケット指数(税引前配当込み、米ドルベース)

先進国国債: シティ世界国債指数(米ドルベース)

新興国国債: JPモルガンEMBIグローバル指数(米ドルベース)

米国ハイ・イールド債: ICEバンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・米国ハイ・イールド・マスターⅡ指数(米ドルベース)

### 【ご留意事項】

- 当資料はUBSアセット・マネジメント株式会社の情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

◆設定・運用は

 **三井住友トラスト・アセットマネジメント**

商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会